

## 平成19年度予算 施策別概要

### 332 子育て環境の整備

( 主担当部局：健康福祉部 )

33201	保育・放課後児童対策等の充実 ( 健康福祉部 )
33202	地域における子育て支援 ( 健康福祉部 )
33203	母子保健対策の推進 ( 健康福祉部 )
33204	児童虐待防止等総合対策の推進 ( 健康福祉部 )
33205	児童と一人親家庭の自立の支援 ( 健康福祉部 )

#### < 施策の目的 >

( 対象 ) 県民一人ひとりが

( 意図 ) 子育てに不安を感じることなく、安心して子どもを生き育てている

#### < 施策の数値目標 >

施策目標 項目 ( 主指標 )	県内における各種の保育( 預かり ) サービス事業実施率	目標値	2010	7.5%
			2007	6.2%
		現状値		5.7%

夕刻以降の預かり( 延長保育、放課後児童クラブ等 )、一時的な預かり( 一時保育、ファミリー・サポート・センター )、病児・病後児の預かり( 病児・病後児保育 )の県内市町における実施率( 健康福祉部こども家庭室調べ )

県の取組 目標項目 ( 副指標 )	子育て情報交流センターによる子育て支援の担い手養成人数( 累計 )	目標値	2010	617人
			2007	392人
		現状値		317人
	市町が行う出産前後の支援( マタニティマークの普及、育児支援家庭訪問、ベリネイタルビジット( 出産前後小児保健指導 ))の実施事業数	目標値	2010	45事業
2007			15事業	
現状値		11事業		

#### < 現状と課題 >

依然として低下を続けている合計特殊出生率は、人口維持に必要な数値を大きく下回り、2005年( 平成17年 )をピークに人口も減少局面に入ったと言われています。今後も少子化は進行すると考えられ、経済産業や地域社会への影響も懸念されています。一方、児童虐待相談をはじめ、児童相談所が受理する相談件数は依然増加傾向にあり、保護を必要とする子どもは増加しています。

こうした中、各市町に子育て支援に関する事業が移管され、児童相談の窓口が設置されるなど、子育て環境の整備に関する市町の役割が更に大きくなっていることから、今後は、市町との協働による施策の推進が求められています。特に、県内で進んでいない特別保育の普及や放課後児童対策の充実が求められます。

また、子どもを生き育てることに夢や希望が持てる地域社会の形成のために、社会全体の次世代育成支援への関心を喚起するとともに、県民一人ひとり、NPO、企業、市町、

県などが連携、協働した取組を一層推進していくことが必要です。

<平成19年度の取組方向>

子育て家庭の多様なニーズに対応するため、特別保育対策の推進、子育て支援の担い手育成などを進めるとともに、新たに実施される「放課後子どもプラン」を踏まえ、地域の放課後児童対策の取組の支援を行います。

子育てをささえる地域づくりに向け、社会全体の気運が醸成され、県民一人ひとり、企業、NPO等による主体的な取組が広がるよう、啓発キャンペーンの実施、「みえ次世代育成応援ネットワーク」の活動の促進支援などを行います。

親と子の総合的な健康づくりの推進のため、「健やか親子いきいきプランみえ」に基づく母子保健対策の推進、周産期医療にかかる体制づくり、不妊治療支援等を進めます。

保護を要する児童が安心して生活できるよう、安定的な生活の場の提供と自立に向けた支援を行うとともに、母子家庭の自立を支援するため、就労支援、経済的支援などに取り組みます。

児童虐待防止対策の総合的推進のため、出産前後を含めた虐待の未然防止や市町と連携した重層的で的確な対応が行える児童家庭相談体制づくりとともに、被虐待児の心理的な側面からの支援体制の整備、自立支援策の強化などを推進していきます。

<主な事業>

(一部新)(重)次世代育成支援特別保育推進事業補助金

【基本事業名：33201 保育・放課後児童対策等の充実】

予算額： 142,472千円 128,752千円

事業概要：仕事と家庭の両立支援や子育て家庭の多様なニーズに対応するため、延長、一時、病児・病後児保育等特別保育対策を推進する市町への補助を行います。

(一部新)(重)放課後児童対策事業費補助金

【基本事業名：33201 保育・放課後児童対策等の充実】

予算額： 276,848千円 439,561千円

事業概要：昼間保護者が家庭にいない低学年児童を対象に、放課後の遊びや生活の場を提供し、健全育成をはかる放課後児童クラブの施設等の整備や運営を支援します。

(新)(重)放課後子ども教室推進事業【基本事業名：33201 保育・放課後児童対策等の充実】

予算額： - 千円 72,329千円

事業概要：放課後や週末等に小学校内外における施設を活用して、子どもたちの安全・安心な活動拠点(居場所)を設け、地域住民の参画を得て、スポーツ・文化活動等の体験活動、地域住民との交流活動や学習活動等の取組を推進します。

(新)(重)3人目みえ応援プログラム事業

【基本事業名：33201 保育・放課後児童対策等の充実】

予算額： - 千円 9,986千円

事業概要：3人以上の子どもを持つ家庭を応援するために、一定の保育サービス等を受けた利用者の負担について助成を行います。

(舞) ささえあいのしくみづくり事業【基本事業名：33202 地域における子育て支援】

予算額： 27,384千円 16,985千円

事業概要：子どもや子育て家庭をささえる地域社会づくりのため、みえ次世代育成応援ネットワークによる活動の定着をはかるとともに、より多様な主体による取組が活発に展開されるよう支援します。

(新)(舞) 企業の次世代育成支援促進事業【基本事業名：33202 地域における子育て支援】

予算額： - 千円 15,750千円 \*

事業概要：県内中小企業の次世代育成支援の取組を促進するため、県内企業の次世代育成支援に関する取組実態などを調査・分析するとともに、先進事例の収集を行います。また、次世代育成支援に関心のある事業主等を対象としたワークショップの開講や中小企業が次世代育成支援に取り組むためのガイドブックを作成します。

(新)(舞) 子育て家庭応援事業【基本事業名：33202 地域における子育て支援】

予算額： - 千円 5,306千円 \*

事業概要：子育て家庭の負担感を軽減するため、子育て世帯に対する地域の企業・商店等による割引やサービス提供を行うしくみをつくります。こうした取組を通じて子育てを社会全体でささえる気運の醸成をはかります。

(重) 不妊相談・治療支援事業【基本事業名：33203 母子保健対策の推進】

予算額： 35,756千円 124,600千円

事業概要：不妊に関する悩みに対応するため、不妊専門相談センターにおいて電話・面接相談や情報提供を行います。また、特定不妊治療費助成の拡充を行い、経済的負担の軽減をはかります。

(一部新)(重) 児童虐待早期発見・早期対応力向上事業

【基本事業名：33204 児童虐待防止等総合対策の推進】

予算額： 30,712 千円 118,357千円

事業概要：児童虐待の早期発見・早期対応の強化をはかるため、医療機関ネットワークの推進および児童相談所の危機管理能力の向上等に取り組みます。また、一時保護児童の処遇向上をはかるため、北勢児童相談所一時保護所の増改築を行います。

(新)(重) 児童自立支援事業【基本事業名：33204 児童虐待防止等総合対策の推進】

予算額： - 千円 299,003千円

事業概要：被虐待児等の自立を支援するため、情緒障害児短期治療施設の整備に取り組むとともに、児童養護施設退所後の児童の身元を保証するしくみを創設します。

(一部新) 母子家庭自立支援給付金事業

【基本事業名：33205 児童と一人親家庭の自立の支援】

予算額： 1,936千円 3,001千円

事業概要：母子家庭の自立を支援するため、母の職業能力開発をするための給付金および常用雇用を推進するための事業主に対する奨励金を支給します。また、自立が見込まれる児童扶養手当受給者を対象に自立支援プログラムを策定し、支援します。